科目名	老年期障害作業療法学演習【作業】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	上 城 憲 司・藤 原 和 彦						
開講年次	3	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	必 修（作業）
授業の概要 及びねらい	・老年期作業療法における介入の基本を説明する。 ・一連の作業療法実践過程とクリニカルリーズニングや治療理論との関係を説明する。 ・模擬事例をもとに評価、生活機能の把握、ゴール設定の一連の流れを説明する。 ・入院や通所、訪問といった施設機能に応じた作業療法士の役割について説明する。						
授 業 の 到 達 目 標	・老年期作業療法における介入の基本と留意すべき点を列挙することができる。 ・一連の作業療法実践過程とクリニカルリーズニングや治療理論とに関係があることを理解できる。 ・模擬事例をもとに評価、生活機能の把握、ゴール設定の一連の流れがりがいできる。 ・入院や通所、訪問といった施設機能に応じた作業療法士の役割が理解できる。 ・授業において獲得した知見を実践に移すことができる。						
学習方法	講義・演習						
テキスト及 び参考書等	(社)日本作業療法士協会：認知症高齢者の作業療法の実際						
評価基準・方法	到 達 目 標						評価割合%
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	◎					75
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎	◎					10
授業態度			◎	◎			10
受講者の発表			◎	◎			5
授業への参加度							
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	オリエンテーション、老年期作業療法における介入の基本と留意点						
第 2 週	高齢者との関わり方①						
第 3 週	高齢者との関わり方②						
第 4 週	介護予防と作業療法						
第 5 週	家族支援と評価						
第 6 週	事例検討 病院における作業療法の実際						
第 7 週	事例検討 老人保健施設（入所）における作業療法の実際						
第 8 週	事例検討 老人保健施設（通所）における作業療法の実際						
第 9 週	事例検討 重度認知症患者デイケアにおける作業療法の実際						
第 10 週	事例検討 訪問リハビリテーションにおける作業療法の実際						
第 11 週	認知症介護予防の実践①（準備）						
第 12 週	認知症介護予防の実践②（準備）						
第 13 週	認知症介護予防の実践③：神崎市・小城市						
第 14 週	認知症介護予防の実践④：神崎市・小城市						
第 15 週	まとめ						
第 16 週							
備 考	事前学習・事後学習をおこなうこと。						